

JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2025

●グローバル人材を育てる参加型の「学び」

- [世界を知る] 世界の状況や国際協力の現状に気づき、理解を深める
- [SDGsを学ぶ] プログラムを通じ、理解を深め、自分たちが身近にできることを考える
- [交流] 参加者や協力隊経験者、JICA研修員との交流を通じ、国際協力にどう関わることができるかを考える
- [キャリア/生き方] 様々な生き方・経験に触れることで自分自身を見つめなおし、将来の進路選択に役立てる

日程・会場

7月24日(木)～25日(金)
一泊二日

独立行政法人
国際協力機構 九州センター
(JICA九州) www.jica.go.jp/kyushu

福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1
(JR鹿児島本線八幡駅下車徒歩10分)
TEL093-671-6311(代表)



参加条件

- SDGs・国際理解教育・持続可能な開発のための教育(ESD)・キャリア教育に積極的に取り組んでいる学校、又は今後取り組む意欲がある学校
- 教員・生徒とも、事前・事後学習を含み、全プログラムに参加可能なこと
- 生徒の保護者より参加への同意が得られること
- 生徒が過去に本プログラムに参加していないこと
- 学校長より参加の許可が得られること

募集数

- 九州7県から7校(九州圏内の国公立、私立の高等学校)
※1校につき、教員1名、生徒4名での参加とします
参加希望校が定数を超えた場合は、応募書類、県のバランス、新規希望校の優先等を考慮して選考します

留意事項

- プログラム参加費自体は無料となります
- 昼食および夕食代は各自でご負担ください。(1日目の夕食は研修員との交流夕食会を予定しています。受付時に夕食代としてお一人1,000円(予定)を各校でまとめてお支払いください)
- 学校所在地からJICA九州までの往復交通費、宿泊費はJICA九州が負担します
- お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください
- プログラムへの参加に当たり、参加者全員、国内旅行傷害保険にご加入いただきます。同費用はJICA九州が負担します。万一事故が生じた場合、保険の給付範囲内で補償いたします
- 宿泊先はJICA九州宿泊棟となります
- 動きやすい衣服での参加をお願いします
- 個人都合(部活等)によるキャンセルはご遠慮ください
- 筆記用具、健康保険証の写し、および緊急時の連絡先をご持参ください

応募方法

右記QRコード又はURLから、JICA九州ホームページ内
高校生国際協力実体験プログラムのページをご確認いただき、
以下の手順でお申込みください。

- 1 応募用紙をダウンロードし入力
- 2 応募フォームのリンクをクリックし、必要情報を入力後、応募用紙をアップロードして送信

応募フォーム



応募締切 2025年5月19日(月)

2025年6月17日(火)までにメールにて選考結果通知

問合せ先

〒805-8505
福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1 JICA九州センター内
(特活)九州海外協力協会
MAIL: kaihatsukyoiku@npo-kyushu.or.jp
TEL :093-671-8678 / FAX :093-671-0979

JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2025

開催日 7月24日(木)～25日(金)

応募締切 5月19日(月)



世界と出会い、
未来を創る一歩を
踏み出そう!



2024年度参加校実績

- | | | | |
|-----|-------------------------|------|----------------|
| 福岡県 | 久留米高等学校 | 大分県 | 大分舞鶴高等学校 |
| 佐賀県 | 佐賀龍谷学園 龍谷中学校・高等学校 | 宮崎県 | 宮崎大宮高等学校 |
| 長崎県 | 長崎南山学園 長崎南山中学校・長崎南山高等学校 | 鹿児島県 | 原田学園 鹿児島情報高等学校 |
| 熊本県 | 尚綱学園 尚綱中学校・尚綱高等学校 | | |

- 主催：独立行政法人 国際協力機構 九州センター
 後援：福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会 熊本県教育委員会
 大分県教育委員会 宮崎県教育委員会 鹿児島県教育委員会
 福岡市教育委員会 北九州市教育委員会 熊本市教育委員会

独立行政法人 国際協力機構



世界・仲間・自分、発見！

九州各地の高校生たちと
世界を感じる2日間！

JICA九州 高校生国際協力実体験プログラムは九州各県から集まった仲間が1泊2日を共にし、世界と自分とのつながりを体感し、学び合う高校生のための国際協力入門講座です。

スケジュール

- 5/19(月) 応募締切
- 6/17(火) 選考結果通知(メールにて通知)
- 6/19(木) 引率教員及び参加生徒の氏名をお知らせください。
- 6月中旬～ :各種手続き
- 6月中旬～食事、宿泊、保険契約に必要な参加生徒及び引率教員の情報、また、交通費積算に必要な情報も併せて確認させていただきます。学校所在地からJICA九州までの往復交通費、宿泊費はJICA九州が負担します。
- 6月下旬～7月上旬 :事前学習
- 九州各県デスクが各校で事前学習を実施します。日程調整の詳細については、各県の国際協力推進員からご連絡いたします。
- 7/24(木)～25(金) :プログラム当日
- 九州各県から集まった生徒と共に、右記プログラムを実施します。2日間全日程にご参加ください。
- 7月下旬～ :事後学習
- 例年の参加校はプログラム終了後、学校行事や各地の国際協力・国際交流イベント等で、本プログラムの成果を発表しています。また、JICA九州が実施している開発教育/国際理解教育支援事業の活用や、各県JICAデスクとの連携も推奨しています。

事前に知っておこう！

JICA(ジャイカ)とは?

JICA(国際協力機構)は、日本政府による開発途上国へのODA(政府開発援助)の中核を担う組織です



JICA 海外協力隊って?

JICAが実施する海外ボランティア派遣制度です。開発途上国で現地の人たちと生活を共にし、貧困や環境など、その国の抱える課題に取り組みます



JICA 九州とは?

JICAの九州における国際協力の拠点です。開発途上国から日本の技術を学びに来た人たちのための研修施設もあります



2025年度高校生国際協力実体験プログラム ～世界と出会い、未来を創る一歩を踏み出そう！～

事前学習

各県の国際協力推進員が参加校で事前学習を実施します。実体験プログラムへの参加前に「国際協力」について国際協力推進員と一緒に考えてみましょう！

プログラム

7/24(木) DAY1

- 11:00 開会式
- 午前 参加校学校紹介 *～ワクワク・ドキドキのファーストプログラムは自慢のわが校PRタイム！～*
- アイスブレイク *～どんな仲間が参加しているんだろう？仲間を知ってチーム力を高めよう～*
- 午後 昼休み
- 体験型ワークショップ *～ワークショップで異文化体験。活動計画づくりのウォーミングアップ！～*
- JICA海外協力隊の活動計画づくり *～JICA海外協力隊になりきって考えてみよう！～*
- JICA研修員との交流会 *～コミュニケーションって言葉だけ？色々な方法で“伝える”をチャレンジ！！～*



7/25(金) DAY2

- 9:00 JICA海外協力隊の活動計画づくり(つづき)
- 午前 活動計画発表 *～協力隊の活動って1つじゃない？様々なアイデアが新しい気づきにつながる！～*
- 午後 昼休み
- 振り返り *～2日間で学んだことを振り返り、未来を創る一歩を踏み出そう～*
- 閉会式・写真撮影
- 16:00 解散

※プログラムの内容や時間は変更する場合があります。



事後学習

- 例) ・国際協力出前講座の利用
- ・JICAの研修員交流プログラムの利用
- ・文化祭にて本プログラムの参加体験の発表
- ・プログラムで実施した異文化理解ワークショップを同学年生徒に紹介・実施 など

JICAデスクのご紹介

JICAデスク 福岡



JICAデスク 熊本



JICAデスク 鹿児島



JICAデスク 佐賀



JICAデスク 大分



JICAデスク 長崎



JICAデスク 宮崎

